



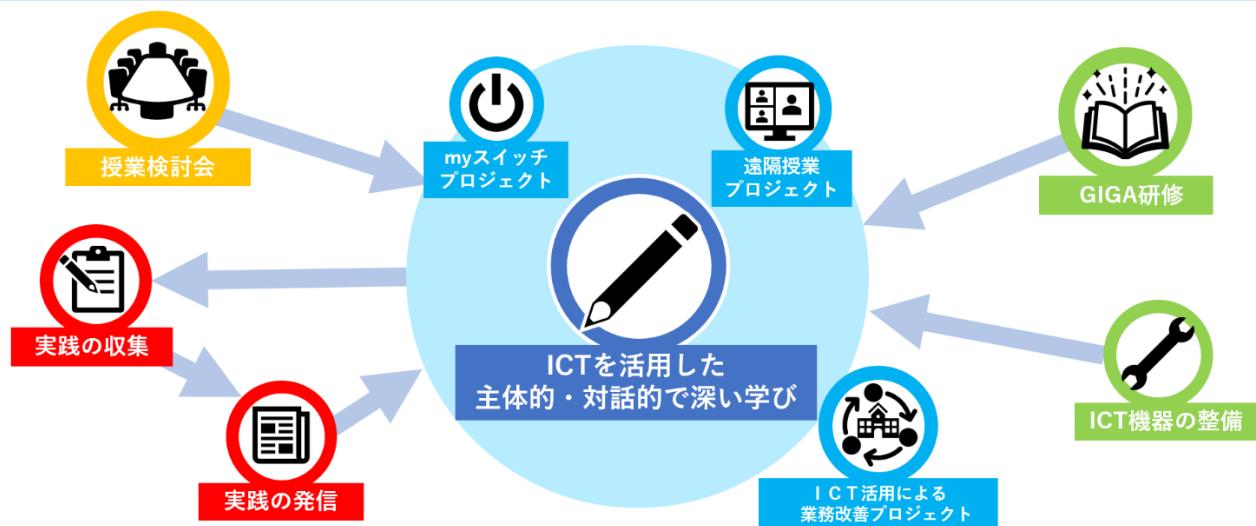
# 京都市立北総合支援学校



令和3年度 研究発表会 <第二次案内>

## GIGAスクール構想推進のための スクールプロジェクト

～主体的・対話的で深い学びを引き出すICT活用について～



本校では、2年計画で「主体的・対話的で深い学びを引き出すICT活用」について取り組んでいます。1年次の今年は、GIGAスクール構想の土台作りとして、ICTを活用した様々なプロジェクトを立ち上げ、GIGA端末を活用した実践の充実、ICT活用による業務改善などを進めています。それらの推進の要が、Microsoft365におけるSharePointを用いた校内のポータルサイトです。ポータルサイトの運営・活用により、校内の様々な授業実践、ICT機器に関する情報、ICT機器の操作情報、研修動画などを校内の教職員に効率よく提供することができています。また、2年次に向けて、LEGO@Educationやmicro:bitを活用したプログラミング教育、360度カメラやVRゴーグルを用いた授業実践などについても、取組を進めています。

### 1 オンデマンド配信期間

令和4年2月10日（木）～ 2月28日（月）

- 参加申し込みの上、後日送付されるURLとパスワードで公開期間中にご視聴ください。
- オンラインでのLIVE中継やディスカッションは行いません。
- 期間中、お好きな時間にご覧いただけます。



### 2 参加申し込み方法

- ①専用申込フォーム（本校ホームページ、または、右上のQRコードからリンク取得）に必要事項を入力し送信してください。 【令和4年1月28日（金）〆切】
- ②申込が確認できましたら「参加申込確認メール」を送信させていただきます。（一週間以内をめどに送信）
- ③配信開始日までに、動画視聴用のURLとパスワードを申込いただいたe-mailアドレスに送信します。

※YouTubeを経由した動画配信になります。接続可能な機器をご準備ください。

### 3 内容

#### ◇ 講演

##### テーマ 子どもの学びを深める ICT 活用

- 学習環境デザインの視点を通して -

講 師 京都女子大学 教授 滝川 国芳 氏

#### ◇ 全体研究報告

##### 「GIGAスクール構想推進のためのスクールプロジェクト」

本校研究主任 水野 雄希

#### ◇ 実践発表



##### テーマ「自分から 自分で 自分らしく 学び合う」授業実践

- 各部で「主体的・対話的で深い学び」に向け、グループごとに授業検討を重ねて研究を進めました。下記の授業について、授業者から実践内容を紹介いたします。

(小) 「ハッピーミュージック」(ライフスタディ※)

(中) 「地域との交流」(総合的な学習の時間)

(高) 「家庭・地域生活」(ライフスタディ※) から、14事例を公開予定

※京都市では、1人1人の目標に合わせて、領域や教科を合わせた指導形態で授業を行っております

#### myスイッチプロジェクト



- 外部専門家等の巡回指導を行いながら、肢体不自由児童生徒の身体の動きに応じたスイッチを担任・担当に提案することで、1人1台のGIGA端末活用の充実に向けて取り組みました。また、夏季休業期間にてスイッチ作成研修を企画し、児童生徒専用のスイッチを製作し、スイッチインターフェースの活用方法を発信しました。

#### 遠隔授業プロジェクト



- 新型コロナウイルス等の影響で欠席している児童生徒に対して、GIGA端末をはじめとしたICTを活用した遠隔の授業方法についてのプロジェクトです。発表では、本校におけるGIGA端末貸出に向けた取組や、ロイロノートを活用した生徒との遠隔授業実践をご紹介いたします。

#### 業務改善プロジェクト



- 業務負担の軽減、効率のよい業務方法の提案を目指して昨年度まで活動していた「TEAM業務改善」での取組を今年度も継続して行っています。昨年度までは校内に設置していた目安箱を、今年度は、校内ポータルサイト上に電子化して設置し、教職員からの投稿を生かして業務改善に取り組んでいます。

#### その他、校内ポータルサイトと連携した様々な取組



- 教職員のICT活用力向上に向けて、「令和3年度に身につけたいレベル別ICTスキル」を設定し、レベル別の研修会や校内ポータルサイトへの研修動画投稿などに取り組みました。(GIGA研修) また、教育実践に関する様々な情報の共有と活用を目指し、校内ポータルサイトにICT機器に関する様々な情報(ICT機器整備)や、校内の授業実践を取材してまとめた「OMR通信(オモロー通信)」(授業実践配信)の紹介に取り組みました。